2022年6月3日 M2 莫 止競

進捗報告

1 今週やったこと

• シャンテン実験

2 シャンテン実験

表 1 と 2 に最初の実験の結果を示す、0 はシャンテン数下がる、1 はシャンテン数変わらない、2 はシャンテン数あがる。結果を見ると、2 (シャンテン数あがる)の予測は 0 になった。原因を探すため、2 の class weight を 10 にして実験した。表 3 と 4 に実験の結果を示す。classweight の調整で最初はクラス 1 に予測したものは多くクラス 2 になったが、クラス 0 に影響が少ない。だから、2 クラスモデルに変えてまた実験した。

表 1: 一回目の結果

	precision	recall	f1	support
0	0.6182.	0.6261	0.6221	34260
1	0.7738	0.9850	0.8667	57908
2	0.0000	0.0000	0.0000	2656
acc			0.8143	94821

表 2: 混同行列

		予測		
		0	1	2
真値	0.	20182	14078	0
	1	871	57037	0
	2	62	2594	0

表 3: classweight 調整した後の結果

	precision	recall	f1	support
0	0.6182.	0.6261	0.6221	34260
1	0.7738	0.9850	0.8667	57908
2	0.0000	0.0000	0.0000	2656
acc			0.8143	94821

表 4: 混同行列

		予測		
		0	1	2
真値	0.	19780	10722	3744
	1	775	48261	8745
	2	48	783	1776

3 2クラス実験

モデルを 2 クラスに調整し,また実験した,表 5 に結果を示す,1 はシャンテン数下がる.少し classweight 調整し実験した,表 6 に結果を示す.

表 5: 2 クラス実験の結果

2C 0. 2 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7					
	precision	recall	f1	support	
0	0.8078.	0.9842	0.8873	60380	
1	0.9546	0.5872	0.7271	34246	
acc			0.8405	94626	

表 6: 2 クラス実験の結果

	precision	recall	f1	support
0	0.8868.	0.8219	0.8531	60380
1	0.7219	0.8150	0.7656	34246
acc			0.8194	94626

4 来週の予定

- 三角形のマスクを作り今実験中.
- Tranformer の decoder も利用するモデルを考えた、完成したらまた報告する. タイミング